

平成25年5月

# 京都市こどもの感染症



ヒブワクチン  
小児用肺炎球菌ワクチン  
子宮頸がん予防ワクチン

4月から

定期予防接種に  
なりました

(無料継続)

今回、上記3つのワクチンについては、**定期接種**化されたことにより、引き続き**無料で接種**していただけるとともに、万一、接種による健康被害が生じた場合には、**予防接種法に基づく救済**を受けることができるようになりました。

## 接種対象者

ヒブワクチン

小児用肺炎球菌ワクチン

生後2月から生後60月に至るまでの間にある方  
(生後2月から生後7月に至るまでの間に接種を開始するのが望ましいです)

子宮頸がん予防ワクチン

小学校6年生相当から高校1年生相当までの女子  
(中学校1年生相当の間に接種することが望ましいです)

詳しくは 保健医療課 または お近くの保健センター にお問い合わせください

## ヒブ・肺炎球菌と細菌性髄膜炎 (さいきんせいずいまくえん)

ヒブも肺炎球菌も比較的ありふれた細菌ですが、まれに細菌性髄膜炎などの重い病気を引き起こすことがあります。

細菌性髄膜炎は初期の診断が難しく、また、治療も難しいため、予防接種が効果的です。



◆ 内容に関するお問い合わせ先 ◆

○お近くの保健センター

○ 京都市保健福祉局 保健医療課(電話 075-222-4421 / ファクシミリ 075-222-3416)

○ 京都市衛生環境研究所 管理課(電話 075-312-4942 / ファクシミリ 075-311-3232)

京都市印刷物 第254140号 平成25年5月発行 京都市衛生環境研究所

(衛生環境研究所のホームページからもご覧いただけます)

